

## 委員会活動 報告書

中国本部防災委員会

事業名	広島市立己斐小学校 防災教育「自然災害と避難についてみんなで考えよう！」
実施時期	2025年5月30日(金) 13:45~15:20 (授業 45分×2=90分、休憩 5分)
実施場所	広島市立己斐小学校
参加者	広島市立己斐小学校5年生3クラス 小学生 101名 (講師)技術士会：青原、金原、小林、木村 建コン：木本、竹内 広島工業大学 2名
事業内容 と感想	<p>1. 授業内容 広島市立己斐小学校において、5年生全員（3クラス）を対象に、以下の授業を行った。</p> <p>2. 5時間目：自然災害と避難についてみんなで考えよう！ 全クラスに1つの教室に集まっておいただき、動画やクイズを交えて、次の内容を説明した。 ・土砂災害、河川災害（洪水・浸水）、高潮災害、地震災害の概要や危険性、対策等 ・主に広島県における過去の災害での被災状況写真やその説明 ・己斐小学校区周辺のハザード情報や、避難情報の取得方法、災害時における注意事項等 ・自助・共助・公助の重要性和「命」を守ることの重要性</p> <p>3. 6時間目：ハザードマップの作成 各クラスに分かれ、4～6人で班を作り、次の手順でハザードマップを作成した。 ①地図から自宅を探し、シールを貼る ②自宅周辺の危険箇所の確認 ③避難場所を確認し、シールを貼る ④自宅から避難場所までの避難路を記載 ⑤避難路で危険な箇所の確認 ⑥各班の代表者1名が自宅と避難所、避難ルートを発表し、発表内容に対して講師がフォロー</p> <p>4. 講座を行った感想 己斐小学校区は、太田川放水路より西側の低地、山麓地、丘陵地と地形がバリエーションに富んでおり、災害は河川災害、土砂災害のリスクがある地域であった。特に西側の己斐上地区は八幡川を中心に集水地形となっており、周辺は急傾斜地が多く、通学路や自宅もレッドゾーンやイエローゾーンとなっている。 5時間目の座学では、今回 Wi-Fi でインターネットに接続し、YouTube 動画にて能登半島地震時の土石流を流したが、非常に反応がよかった。また広島県 DOBOX の3次元立体地形図を使い己斐小学工区の地形的特徴やどのような災害が起きやすいかを説明したが、こちらも立体的に地形を認識できるため反応が良かった。 6時間目のハザードマップ作成では、ハザードマップの見方（レッドゾーン、イエローゾーン、避難所の説明）を説明し、自宅が何処にあり、どこにどのルートを通り逃げたらいいのか、逃げる際の注意点を各生徒に考えてもらい作成してもらった。作成後各班代表者に発表してもらい発表後のフォローを行った。 ヒントが少なく見慣れない地図から、自宅を探すことに苦労している様子も見られたが、班で協力して上手く解決していた。代表生徒の発表後、講師より、「自宅から避難場所までの最短ルートで本当に良いのか」、「その避難所で本当に良いのか」など、生徒に問いかけを行った。 発表生徒のみならずクラス全体で、その場で考え直してもらうことにより、災害時を想定したシミュレーションができたと考えられる。</p> <p>5. 講座を受けた感想（小学生） ・話を聞くだけではなく、ハザードマップを作り避難場所などを知ることができて、とても良かったです。 ・すごくわかりやすくてもしもの時の避難ルートや家の周りにどのような危険があるかも知れて良かったです!! ・今回の授業で自分の家が危ないとわかりました。その時、早く逃げないといけないとわかりました ・学習して、災害があった時にどんな風に避難すれば良いのか分かりました。また、スライドがあつて分かりやすかったです。 ・ハザードマップで家から学校までの道がない時に一緒に探してくれて嬉しかったです！それにわかりやすく、動画まであったからよくわかりました。 ・画像があったから分かりやすかったです。今まで知らなかったことが学べてすごくうれしかったです。</p>

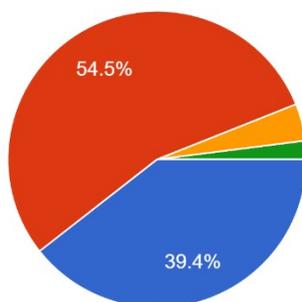
<p>事業内容 と感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害には余裕したらダメなことがわかった</li> <li>・ハザードマップの見方などが分かった</li> <li>・いつどんな時に災害が起こるか、そしてどんな場所に避難するのが良いのかを自分の生活と繋げることができました!! 回しかない貴重な授業をありがとうございました。</li> <li>・話が多すぎて分からなかった。</li> <li>・少し怖かったです。ですがこれで避難できると思います!</li> <li>・広島県は土砂災害が多く全国第一ということや広島ではないけどひどければ町をねこそぎもて行ってしまう事がわかりました</li> <li>・災害が起きた時なにをどう行動すればいいかがわかりました</li> <li>・今まで災害のことにあまり興味はなかったけど総合の授業を通して自分の家が、どれだけ危険なのか、どこに逃げればいいのかがよくわかった気がするからいいと思った。</li> <li>・私の家が少し危険だと分かりました。命を守るためにも避難しようと思いました。災害のときどういう行動するか分かった!!</li> <li>・命を守るためにどう行動すればいいのか分かったので、この経験を家の人と一緒に話し合っ</li> <li>て災害が起きた時に生かしていきたいです。</li> <li>・ハザードマップでどこへ避難すればいいのか、避難する道のり、家の近くで危ないところ等を調べてみて、よくわかった</li> <li>・初めは己斐小学校に避難しようと思っていました。でも、道のりが危なかったので避難所を変えました。このまま変えなければ実際に避難するときに危なかったと思います。私たち市民を守るためにいろいろな工夫をしていることが分かりました。教えてくれてありがとうございました。いろんなことが知れて良かったです。</li> <li>・授業がとてもわかりやすく、6時間目にみんなでワイワイハザードマップを作れて自分の避難所もわかり、一石二鳥でした。</li> <li>・災害が起きた時は、どう避難するかや色々な事を学んだのでとても良かったです</li> <li>・どこに避難すれば良いか大体よくわかったのもしこれから災害などが起こってしまったら授業で習ったようにして自分の命を守りたいです</li> <li>・日本は雨の後の二次被害が多いという事がわかりやすかったです</li> <li>・メモを取るのに必死で、話があまり聞けなかったけど勉強になった。</li> <li>・もし災害が起こった時にどうしたら安全に避難できるかとか、どこの道を使ったら大丈夫なのかを考えて、もういつ災害が起こっても大丈夫だと、思いました。</li> <li>・災害が起こった時に、自分のことを優先する。そして、危なくないうちに避難しておくことです。そして、避難レベル3のうちに自分が危ないと思うなら避難する。</li> <li>・どういう時に災害か起きそうなのかや、避難の際どのように行動すれば良いのかが分かりました。</li> <li>・自分の家の前が特別警戒区域で家が警戒区域で、かなり危険な所に住んでいたから、早めに避難しておきたいと思いました。</li> <li>・早めに避難するしかないと言われたのでその通りに避難します</li> <li>・災害はいつでもどこで起こるか分からないからいつ起きても大丈夫なように備えておきたいです。</li> <li>・まず授業が楽しいし、今後災害で、何をしたら良いかと言う事が、分かり、とても勉強になりました!</li> <li>・この授業を受けていつもの道を歩いて良いのか心配だったけどわかって良かったです。</li> <li>・避難場所や、避難場所までの道も、決めれて、よかったです! すごい勉強になりました! ありがとうございました!</li> <li>・あまり災害が起きる実感がわかなかったけどお話を聞いてつねに警戒するようになりました。ハザードマップをみると思った以上に危険な所が多くてびっくりしました。楽しかったです。</li> <li>・防災のこと、災害が起きたときどこに避難すればいいかということ、教えてもらってよく分かりました。災害は、起きてほしくないけど、もし起きてしまったら、ハザードマップを作った時に決めた避難所に避難しようと思いました。私たちを守るために橋や、砂防ダムなどを作ってください、ありがとうございました。</li> <li>・マンホールの蓋が取れることがとても勉強になりました</li> <li>・4年生の時に大雨が降って一回避難したことがあるので、その時は危ないと感じていたのだから次は授業で教えてもらったことを生かして生活していきたいです!!</li> <li>・クラスの人と一緒に協力できてとても楽しかったです。また出来たらやって欲しいです。</li> <li>・家の周りの危険な場所が知れて嬉しかった! また授業を受けたいです! ありがとうございました。</li> <li>・災害が起きた時の避難場所を、家の人と決めてみようと思った。</li> </ul>
---------------------	--

アンケート結果

### 5. アンケート結果

Q1：授業の内容はどれくらい理解できましたか？

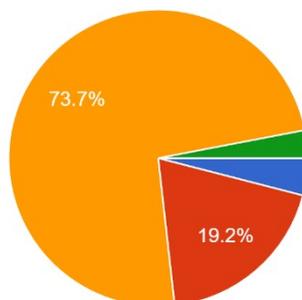
99件の回答



- 大変よく分かった (100~80%)
- だいたい分かった (80~60%)
- あまり分からなかった (60~40%)
- よく分からなかった (40%以下)

Q2：授業内容の量はどのようでしたか？

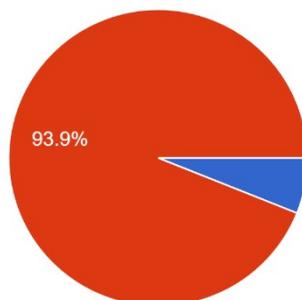
99件の回答



- 多すぎる
- 少し多い
- ちょうど良い
- やや少ない
- 少ない

Q3：今まで避難したことはありますか？

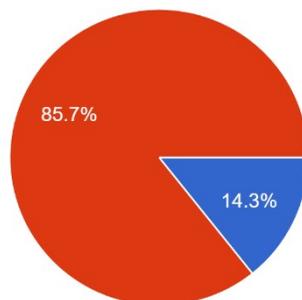
99件の回答



- ある
- ない

Q3-1：避難したことがある人は、その後どうしましたか？

7件の回答

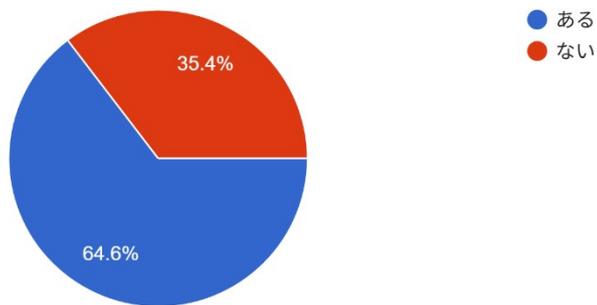


- その日のうちに家に帰った
- 避難場所あるいは親戚の家で1日以上過ごした

アンケート結果

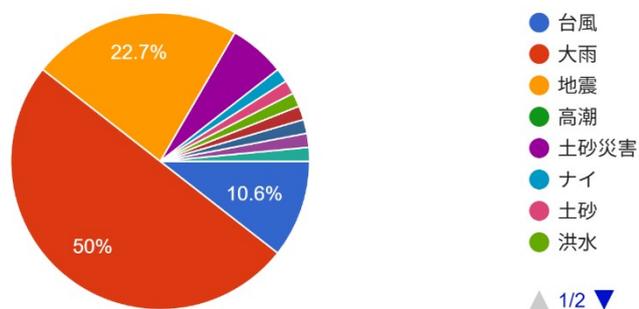
Q4：最近災害が起こりそうだと感じたことはありますか？

99件の回答



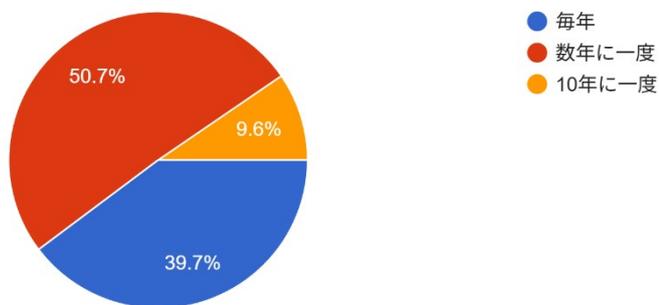
Q4-1：あると感じた現象は次のどれですか？

66件の回答



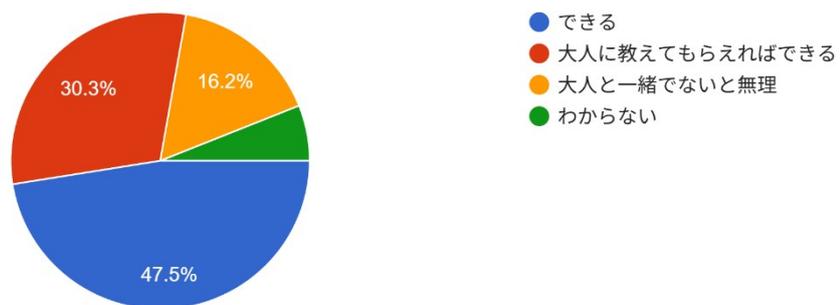
Q4-2：あると感じるのはいつ頃ですか？

73件の回答



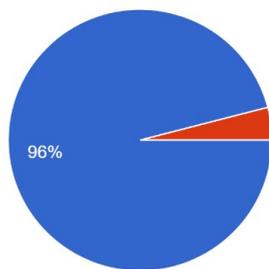
Q5：今日の授業を聞いて、災害が起こりそうな時、うまく避難ができますか？

99件の回答



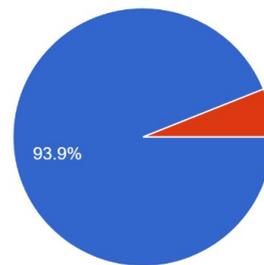
アンケート結果

Q6：災害の時に避難する場所を選べましたか？  
99件の回答



● 選べた  
● 選べなかった

Q7：災害の時に避難する場所までの道を選べましたか？  
99件の回答



● 選べた  
● 選べなかった

状況写真



1組 5時間目座学



1組 6時間目ハザードマップ作成



2組 5時間目座学



2組 6時間目ハザードマップ作成



3組 5時間目座学



3組 6時間目ハザードマップ作成